

# 安全データシート

作成日 2016 年 4 月 28 日  
バージョン 1.0  
改訂日 2017 年 1 月 1 日  
バージョン 1.1  
改訂日 2017 年 5 月 15 日  
バージョン 1.2  
改訂日 2021 年 4 月 1 日  
バージョン 1.3

## 1. 化学製品及び会社情報

製品名 DAC オイル  
会社名 デンツプライシロナ株式会社  
住所 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル  
担当部門 信頼性保証本部  
電話番号 03-5114-1007  
FAX 番号 03-5114-1039  
推奨用途 滅菌器用潤滑油

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : GHS 分類基準に基づく危険有害性のある混合物には分類されない。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	濃度
合成炭化水素油(エステル油)	-	-	50-100%

## 4. 応急措置

一般情報 横臥位にして、安定した状態で移動させる。  
影響を受けた人は危険エリアから連れ出し、横にする。

吸入した場合 新鮮な空気を供給する。異常を感じた場合は、医師に相談する。  
患者に意識がない場合は、移動させるために、横臥位に安定させて寝かせる。  
影響を受けた人は新鮮な空気を吸わせ、安静にさせる。

皮膚に付着した場合 通常、本品は皮膚に刺激を与えない。  
汚染された衣類は直ちに取り除く。  
水と石鹸で洗い流す。  
皮膚刺激が続く場合は、医師に相談する。

目に入った場合 瞼を上げた状態で、流水で数分間洗い流す。  
医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 症状が持続する場合は、医師に相談する。  
口をゆすぐ。  
吸引する。  
仰向けで寝ている間に嘔吐した場合は、うつむけにする。  
嘔吐しないようにすること。直ちに医師を呼ぶこと。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤 二酸化炭素、粉末又は水スプレー。  
火災が大きい場合は、水スプレー又は耐アルコール性泡消火剤を使用。  
環境条件に適した消火方法を用いる。

使ってはならない消火剤 大量の水噴射

特有の危険有害性 火災の場合、一酸化炭素が生成される可能性がある。  
消化を行う者の保護 自給式呼吸器を備えた保護具を着用する。  
完全防護服を着用する。

その他の情報 火災にさらされた容器は水噴射により冷却する。  
規程に準じて火災や消火剤で汚された残骸は廃棄する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置  環境に対する注意事項  封じ込め及び浄化の方法と材質	漏出した製品で滑る危険性 危険エリアから人を移動させる。 保護衣を着用する。 適切な換気を確実に実施する。 ガス/ほこり/エアゾールから呼吸保護器具を使用して保護する。 下水や地表/地下水に入れないこと。 給水ラインや下水道へ漏出した場合は、それぞれの管轄機関に連絡する。 液体凝固剤(砂、珪藻土、酸結合剤、汎用結合剤、おがくず)で吸収する。 汚染されたものは、13 の廃棄上の注意に従って廃棄する。
-----------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項  火災爆発防止に関する注意事項	適切に使用された場合、特別な注意は必要ない。 エアゾールの形成を防ぐ。 容器はしっかり封をする。 オイルの混濁を避ける。 室内、特にフロアレベルでの換気を確実にする。(ガスは空気よりも重い) 化学物質を扱う場合は、通常の注意事項は遵守する。 特別な措置は不要。 発火源は遠ざける。禁煙。
保管 保管場所及び容器  共通保管所に保管する場合  その他の保管条件	凍結から保護する。 オリジナルの容器のままに保管すること。 冷所に保管すること。 食物から離して保管すること。 酸化剤から離して保管すること。 換気の良い場所に容器を保管すること。 熱と直射日光から保護する。 しっかり封をした容器を涼しく、乾いた場所で保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理パラメーター

作業場で監視すべき成分の限界値 本品は、作業場で監視すべき危険値をもつ材料量は含まない。

・DNELs (Derived No-Effect Levels、導出無影響レベル)		
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
皮膚	DNEL	8.3mg/kg (Arb、任意)
吸入	DNEL	5.3mg/m <sup>3</sup> (Arb、任意)
・PNECs (Predicted No-Effect Concentrations、無影響濃度予測値)		
2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
PNEC	1.29mg/kg (淡水底質)	
	1.04mg/kg (土壌)	
	0.004mg/l (淡水)	
	100mg/l (微生物活動)	
	0.0004mg/l (海水)	

### 暴露防止

一般的衛生保護手段 呼吸用保護具	皮膚から遠ざけるか長時間の接触を避ける。 換気が不十分な場合には、適切な呼吸保護具を使用する。 短期間のばく露や低濃度の汚染の場合には、呼吸フィルター装置を使用する。 集中的又は長時間のばく露の場合には、自給式呼吸器を備えた保護具を使用する。
手の保護	手袋の材料は、製品/物質/成分に対する耐性と不浸透性を有すること。 未試験のため、製品/成分/化学薬品混合液に対する手袋の材料については、推奨できない。
手袋の材質	手袋の材質は浸透時間、拡散速度、分解速度を考慮して選択する。 ニトリルゴム (NBR)
手袋材料の浸透時間	適切な手袋の選択は、素材だけでなく品質保証にも左右され、製造所から製造所へと多様化するものである。製品は複数の物質から成るため、手袋材料の耐久性は、事前に予測することはできず、それゆえ利用前に事前に確認するべきである。 浸透性 : EN374 0.7mm 480 分(8 時間)以下 EN374 第三部による浸透時間は、実際の使用条件に基づいて決定されているわけでは ありません。従って、最長使用時間は、浸透時間の 50%までを推奨します。 正確な破過時間は、保護手袋のメーカーに確認してください。

眼の保護

詰め替え時には、ゴーグルの着用を推奨する。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状	液体
色	ライトイエロー
臭気	特有の臭い
沸点/沸点範囲	特定できない
流出点	<-40°C (DIN ISO 3016)
引火点	>200°C
可燃性(固体・ガス)	適用しない
分解温度	未定
自己発火	自己発火する製品ではない
爆発の危険性	未定
蒸気圧	<0.001 hPa (20°C)
密度	0.85 g/cm <sup>3</sup> (20°C)
水溶解性/混和性	混和しない又は混合しにくい
分配係数	未定
粘着性	
運動学的	25mm <sup>2</sup> /s (40°C)
溶剤	
有機溶剤	0.0%

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性	通常取り扱いでは分解しない。
危険有害反応可能性	既知の危険反応はない。
避けるべき条件	関連情報なし
混雑危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	加熱分解により、ホルムアルデヒド、一酸化炭素、二酸化炭素、メタノールを発生する可能性がある。

## 11. 有害性情報

急性毒性 既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

分類に関連する LD/LD <sub>50</sub> 値		
2,6-ジーターシャリ-ブチル-4-クレゾール		
経口	LD <sub>50</sub>	>5000mg/kg (ラット)
皮膚	LD <sub>50</sub>	>5000mg/kg (ラット)
皮膚刺激		なし (うさぎ)
目刺激		なし (うさぎ)

皮膚腐食/刺激	刺激の影響
重篤な目損傷/刺激	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
吸入又は皮膚感作性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
生殖細胞変異原性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
発がん性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

生殖毒性	
2,6-ジーターシャリ-ブチル-4-クレゾール	
NOAL	100mg/kg (うさぎ)

既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。
吸引性呼吸器有害性	既知のデータにおいて、分類基準に合致しない。

## 12. 環境影響情報

水生毒性	
2,6-ジーターシャリ-ブチル-4-クレゾール	
EC50/48h	0.17 mg/l (オオミジンコ)
EC50/72h	0.42 mg/l (イカダモ)
LC50/Fisch	>0.57 mg/l (ゼブラフィッシュ)
NOEC	>0.39 mg/l (オオミジンコ)

残留性・分解性	関連情報なし
生体蓄積性	関連情報なし
土壌中の移動性	関連情報なし
その他の情報	原液や大量の本品を地下水、水路や下水装置に混入しないようにすること。

水生毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
その他の情報	原液や大量の本品を地下水、水路や下水装置に混入しないようにすること。

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	汚れていない包装等は家庭用ごみとして処理する。

### 14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当
国連分類	危険物質に該当しない

国内規制	
陸上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
海上規制情報	非危険物

### 15. 適用法令

労働安全衛生法  
労働安全衛生法第 57 条の 2 に規定される通知対象物 2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール

### 16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。